【資料１】

老人福祉センター別府荘の今後の方向について

１　別府荘の今後の方向性

令和６年度末をもって別府荘を廃止する方向で事務を進めていきます。

別府荘利用者の皆様、別府地区の地元住民の皆様方には、ご不便をお掛けして大変申し訳ありませんが、別府荘の廃止後は、老人福祉センター上之荘、ひかわ荘、江南荘をご利用くださいますようお願いします。

老人福祉センターでは、上之荘は２０人以上の団体利用の場合、ひかわ荘・江南荘では１０人以上の団体利用の場合、送迎バスが利用できますので、是非ご活用ください。

２　廃止の理由

⑴　建築から５０年以上が経過し、水道配管設備等を始めとして、施設設備の老朽化が極めて著しく、継続的な管理運営が困難である。

⑵　現行の『熊谷市個別施設計画　⑦水浴施設編』において、令和６年度末で廃止予定である。

３　別府荘の老朽化の現状

別府荘は、建築から５０年以上が経過し、施設設備全体が老朽化しているが、特に老朽化が著しいのが、水道配管設備、浴室設備、受変電設備、空調設備、浄化槽設備など、施設の運営に直結する設備である。

これらの設備については、応急修繕により対応している状況である。

⑴　設備の老朽化の状況

①　水道配管設備

給水配管の老朽化により、漏水やトイレの水圧が上がらず流れが悪いなどの不具合が生じている。

②　浴室設備

別府荘のボイラーや貯湯槽などの老朽化に加えて、熊谷衛生センターの熱交換器について、熊谷衛生センターから一部供給されているお湯の温度が上がらなくなっており、浴室が運営できる適温になるまで多くの時間を要している。

③　受変電設備

高圧変圧器（キュービクル）について、高圧絶縁油及び断路器の一部交換修繕で対応しており、老朽化が著しい。

④　空調設備

大広間や事務室空調設備の老朽化が進んでおり、大広間の空調設備については適温になるまで２～３時間を要している。

⑤　浄化槽設備

浄化槽設備について、毎年度、消毒槽の蓋、放流槽フロート、調整ポンプ、

オートスクリーンなどの一部交換修繕で対応しており、全般的に老朽化が著しい。

⑵　建物の老朽化の状況

床について、経年劣化やシロアリの被害により、特に機能訓練室や男子脱衣所部分の老朽化が著しい。

４　『熊谷市個別施設計画　⑦水浴施設編』について

本市では、施設の統廃合や再配置などの施設の今後について、施設分野別の「熊谷市個別施設計画」を令和２年３月に策定した。

別府荘は、現行の『熊谷市個別施設計画　⑦水浴施設編』において、令和６年度末で廃止予定である。

※本市の公共施設の多くは、１９７０～９０年代を中心に整備されており、２０３０～５０年代に大量に更新の時期を迎え、多額の費用が必要になる。
これらの状況を踏まえ、今後の施設の維持更新のあり方における方針として、平成２７年３月に「熊谷市公共施設アセットマネジメント基本方針」を、平成２９年４月に「熊谷市公共施設アセットマネジメント基本計画」を策定した。
「熊谷市個別施設計画」は、本市が保有又は管理をする公共施設に関し、国が定めたインフラ長寿命化基本計画等の指針にしたがって、個別施設ごとに今後の方針についてまとめたもの。

５　スケジュール（案）

令和６年２月２３日　「老人福祉センター別府荘住民説明会」開催
令和６年９月中　　令和６年９月市議会定例会へ別府荘の廃止に係る議案上程
令和７年３月末　　現行の指定管理期間満了、別府荘の廃止
令和７年度以降　　別府荘除却（解体工事）について適切な時期を検討

<table>
<tr><th>令和５年度</th><th colspan="3">令和6年度（予定）</th><th rowspan="2">令和7年度以降（予定）</th></tr>
<tr><th>2月</th><th>4～6月</th><th>7～9月</th><th>10~12月</th><th>1～3月</th></tr>
<tr><td>住民説明会の開催</td><td></td><td colspan="2">→
9月市議会定例会に議案上程</td><td>→
指定期間満了、廃止</td><td>→
除却（解体工事）について、適切な時期に実施を検討していく。</td></tr>
</table>